

都市再生整備計画(栄町安食駅周辺地区)  
事後評価シート

令和6年9月

千葉県栄町

様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	千葉県		市町村名	栄町		地区名	栄町安食駅周辺地区			面積	246ha	
交付期間	令和1年度～令和5年度		事後評価実施時期	令和1年度～令和5年度		交付対象事業費	215.5	国費率	0.4			
1) 事業の実施状況	事業名											
	当初計画に位置づけ、実施した事業	基幹事業	[道路]町道1005号線、町道11009号線、町道19050号線 [公園]安食台第2近隣公園、米ノ内児童公園、十王児童公園、山中児童公園、岩前児童公園、田中児童公園、上前児童公園、竜角寺近隣公園、雨堤児童公園、向台児童公園 [地域生活基盤施設]イベント広場、北口自転車駐車場 [高質空間形成施設]バスシェルター設置事業									
		提案事業	[地域創造支援事業]シーズンイルミネーション事業 [事業活用調査]事業効果分析調査									
			事業名	削除/追加の理由			削除/追加による目標、指標、数値目標への影響					
	当初計画から削除した	基幹事業	-	-			-					
	新たに追加した	基幹事業	-	-			-					
		交付期間の変更	当初	-	交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響		-					
			変更	-								
2) 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標		単位	従前値	目標値		数値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期
				基準年度	目標年度	モニタリング	評価値					
	指標1	住み続けたいと思う町民の割合	%	58	H29	63	R5	73.4	○	あり	道路や公園のバリアフリー化、イベント広場の拡充、バスシェルターの設置により、利便性や安全性、快適性が向上する等、住みやすいまちづくりに寄与し、町民の定住意向が向上した。	-
	指標2	公園整備の満足度	%	50.7	H29	60	R5	41.2	×	あり	公園整備の満足度は向上せず、目標達成に至らなかったが、公園のバリアフリー化により安全性や利便性は向上し、住みやすいまちづくりに寄与している。	-
指標3	駅前地区における人口	人	1,594	H30	1,700	R5	1,601	△	あり	目標達成には至らなかったが、駅前地区の人口が増加するとともに、道路、公園等の再整備により良好な居住環境が創出され、安食駅を中心とした都市機能の充実や活性化に寄与している。	-	
3) その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	その他の数値指標1		事業前と比較した公園の利便性	%	-	-	/	75.7	/	/	町民の7割以上が公園の整備により、利便性が向上したと回答しており、公園のバリアフリー化等により、利便性や安全性が向上し、住みやすいまちづくりに寄与している。	-
	その他の数値指標2		事業前と比較した道路の安全性	%	-	-	/	78.7	/	/	町民の7割以上が道路整備により安全性が向上したと回答しており、道路の段差解消等により道路の安全性や利便性が向上し、住みやすいまちづくりに寄与している。	-
	その他の数値指標3		駅前地区隣接エリアにおける人口	人	0	H30	/	197	/	/	道路、公園の再整備やイベント広場の拡充等により良好な居住環境が創出され、駅前地区に隣接するエリアの人口増加に寄与している。	-
4) 定性的な効果発現状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>公園入口や歩道の段差があることが課題だったが、バリアフリー化することにより、ベビーカーを利用する子育て世代やランドゴルフの利用者等を中心に利用しやすくなったとの意見が出ている。</li> <li>安食駅前南口広場におけるイルミネーションは町の写真スポットになる等、町民や来訪者から好評であり、駅前の賑わい創出に寄与している。</li> <li>バスシェルターの設置により、子供たちが雨に濡れずにバスを待つことができる等、町民から利便性が向上したとの意見が出ている。</li> <li>イベント広場の拡充により、出店者等から利用しやすくなった、活動する場所が増えたという意見が出ており、地域活動の活性化に寄与している。また、周辺道路と一体的にイベントを開催することで、イベント広場だけでなく、周辺の賑わいの創出につながっている。</li> </ul>											
5) 実施過程の評価	実施内容					実施状況					今後の対応方針等	
	モニタリング	-				都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった					-	
	官民連携による取組	-				都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった					-	
持続的なまちづくり体制の構築	-				都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった					-		

## 様式2-2 地区の概要

### 栄町安食駅周辺地区(千葉県栄町) 都市再生整備計画事業の成果概要

まちづくりの目標	目標を定量化する指標		従前値		目標値		評価値	
	指標	単位	従前値	目標値	従前値	目標値	評価値	評価値
【大目標】: 安食駅周辺における都市機能の充実による住みやすいまちづくり 小目標①: 安食駅を中心とした都市機能の充実 小目標②: 衛星都市住民の利便性向上による駅周辺の活性化 小目標③: 安食駅を中心とした賑わいの創出による駅周辺の活性化	住み続けたいと思う町民の割合	単位: %	58	H29	63	R5	73.4	R6
	公園整備の満足度	単位: %	50.7	H29	60	R5	41.2	R6
	駅前地区における人口	単位: 人	1,594	H30	1,700	R5	1,601	R6
	事業前と比較した公園の利便性	単位: %	-	-	-	-	75.7	R6
	事業前と比較した道路の安全性	単位: %	-	-	-	-	78.7	R6
	駅前地区隣接エリアにおける人口	単位: 人	0	H30	-	-	197	R5

#### ■町道19050号線(安食一〜三丁目)の整備



整備前



整備後  
(段差の解消)

#### ■バスシェルターの設置



整備後



#### ■山中児童公園の整備

[出入口段差解消等]



整備前

[水飲み場改良]



整備後  
(バリアフリー化)

[ベンチ改良]



#### ■イベント広場の整備



整備後

**まちの課題の変化**

- ・町民のニーズに合わせて更新が必要な道路が一部残されているが、老朽化した道路の再整備や段差解消により、利便性が向上し快適な移動環境の創出に寄与している。
- ・防災機能の向上等、町民のニーズに合わせて更新が必要な公園が一部残されているが、既存公園をバリアフリー化及びユニバーサルデザイン化することで、多世代が利用しやすい公園へと環境改善が図られている。
- ・日常的な広場利用を図る必要はあるが、イベント広場の拡充により、西の市等のお祭り、地域活動等の場が創出され、安食駅周辺の賑わい創出に寄与している。

**今後のまちづくりの方策 (改善策を含む)**

- ・整備した道路・公園について、町民や来訪者等が安心して快適に利用できるよう適切な維持管理を行うとともに、老朽化した道路・公園については再整備を行う。
- ・公園、イベント広場、駅前広場について、町民や来訪者による利用を促進するとともに、イベント広場についてはイベント時だけでなく日常的な利用促進を図る。
- ・全国的な自然災害の増加、激甚化に備え、公園等の防災機能を拡充するとともに、町民の防災意識の向上を図る。